

単元名 Unit 7 Welcome to Japan.

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 日本の四季や文化について紹介する語句と表現を身に付けるとともに、活字体の大文字と小文字を理解することができる。
- (2) 日本の四季や文化について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句と表現を選択したり付け加えたりして、紹介することができる。
- (3) 他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介するとともに、世界や日本についての理解を深めようとする。

標準的な展開例

05160301_001

【準備等】デジタル教科書、大型テレビ、教師用絵カード、ワークシート、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学び方みいつけた！ 3 / Starting Out (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学び方みいつけた！ 3 英語の文 <ul style="list-style-type: none"> ・強く読まれるところを考える。 ・どんな風に聞こえるかまねて言う。 ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "Why do you like winter?" ・Small Talk "What do you do on New Year's Day?" <p>★日本の文化の紹介を聞いて、正しい場面を選ぼう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Word Link 季節 PD(P.14) ○ Let's Try 1 ワードゲーム PD(P.14)の単語でポインティングゲームをする。 ○ Starting Out 日本の文化の紹介を聞いて、聞こえた順に□に番号を書く。 <p>○ Sounds and Letters Animals Jingle(a, b, c) (P.96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>2 Starting Out (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "What do you do on New Year's Day?" <p>★日本の文化の紹介についておよその内容を聞き取ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Word Link 形 PD(P.6) ○ Let's Try 1 ワードゲーム PD(P.6)の単語でポインティングゲームをする。 ○ Starting Out 日本の文化の紹介を聞いて、分かったことを発表する。 <p>○ Let's Watch and Think 日本の食べ物について分かったことを線で結ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かったことを発表する。 <p>○ Sounds and Letters Animals Jingle(d, e, f) (P.96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>3 Your Turn (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ウォームアップ <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "What do you do on New Year's Day?" ・Small Talk "What season do you like?" <p>★日本の年行事クイズを出し合おう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・最初は聞くだけとし、数回流す。 ・音声を聞かせ、内容について質問する。 ・PD(P.18～19)を参照させ、主な動作などを確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・音声を使って、季節の単語を確認する。 ・ポインティングゲームについては、U1 第1時の「留意事項など」を参照する。 ・絵を見てどのような内容か事前に予想させてもよい。 ・通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。 ・もう一度聞かせ、聞き取れたことを発表させる。 <p>【評】日本の文化の紹介の聞き取りを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前読みでなく音読みを意識して発音させる <ul style="list-style-type: none"> ・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・音声を聞かせ、内容について質問する。 <ul style="list-style-type: none"> ・音声を使って、形の単語を確認する。 ・ポインティングゲームについては、U1 第1時の「留意事項など」を参照する。 ・聞き取りの観点を示したワークシートを準備する。 ・繰り返し聞かせ、日本の文化の紹介に必要な表現に気付かせる。 <p>【評】日本の文化の紹介の聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理の名前と国の名前をおさえて聞くように指示する。 ・分かったことを発表するときに、人気がある日本の食べ物について知っていることを発表させる。 ・名前読みでなく音読みを意識して発音させる <ul style="list-style-type: none"> ・音読みをしながら4線上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 ・PD(P.14)を参照させ、季節の単語を確認してもよい。

- Word Link 遊びなど PD(P.27)
- Let's Listen 1 日本の古くからの遊びについて聞いて線で結ぶ。
- Let's Listen 2 日本の年中行事のクイズを聞いて、線で結ぶ。

- Let's Try 2 日本の年中行事について友達とペアでクイズを出し合う。

A: We have this in summer. We usually write our wish on tanzaku. What's this?

B: It's tanabata.

- Sounds and Letters Animals Jingle(g, h, i) (P.96)

- 本時の学習を振り返る。

4 Your Turn (2)

- ウォームアップ

・ Let's Sing "Yokoso!"

・ Let's Chant "Why do you like winter?"

- ★ 日本の年中行事ですることや食べるものをたずね合おう

- Word Link 年中行事 PD(P.28)

- Let's Try 3 それぞれの季節にすることやできることを言う。

例: We have hanami in spring. You can eat hanami-bento. It's nice.

- Let's Listen 3 日本の年中行事と月日について聞いて線で結ぶ。

- Let's Try 4 日本の年中行事について友達とペアで考えて、その行事にすることや食べるものについてたずね合う。

A: What do you do on New Year's Day?

B: I usually play karuta. I usually eat osechi.

- Sounds and Letters Animals Jingle(j, k, l) (P.96)

- 本時の学習を振り返る。

5 Enjoy Communication (1)

- ウォームアップ

・ Let's Sing "Yokoso!"

・ Let's Chant "Why do you like winter?"

・ Let's Chant "What do you do on New Year's Day?"

・ Small Talk "What do you enjoy in winter?"

- ★ 行事でどんなことをするかたずね合おう。

- Step 1

(1) 好きな季節とその理由(行事など)を決める。

(2) ペアで理由を尋ね合う。

A: Why do you like winter?

B: We have New Year's Day in winter.

- Step 2

(1) 「日本の四季ポストカード」を切り取り、Step 1で決めた理由の行事でやることを書く。

(2) ペアで行事にやることを尋ね合う。

A: What do you do on New Year's Day?

B: I usually play karuta.

- Sounds and Letters Animals Jingle(m, n, o) (P.96)

- 本時の学習を振り返る。

6 Enjoy Communication (2)

- ウォームアップ

- ・ 音声を使って、遊びなどの単語を確認する。
- ・ 複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・ 活動に入る前に、絵が表す行事を確認してもよい。
- ・ 複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・ 活動のモデルとして、指導者がクイズを出し児童が答えを言う。
- ・ 1つ目のヒントでその行事の季節について、2つ目のヒントで何をするのかをクイズにさせる。
- ・ 必要に応じて次のヒントも言えるようにさせる。
- 【評】年中行事クイズを通して、「知識・技能」を評価する。
- ・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる

- ・ 音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。

- ・ 音声を使って、年中行事の単語を確認する。
- ・ 活動のモデルを示し、ペアで交代で全ての季節について言えるように指示する。

- ・ 活動に入る前に、月日の言い方について確認する。
- ・ 複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・ 活動のモデルとして、児童に質問させ、指導者が答えを言う。
- ・ PD(P.8, 18~19)を参照させ、主な表現を確認してもよい。
- 【評】年中行事について尋ね合う活動を通して「知識・技能」を評価する。
- ・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる

- ・ 音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。
- ・ PD(P.28)を参照させ、主な行事を確認してもよい。

- ・ モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。
- ・ PD(P.28)を参考にさせてもよい。

- ・ モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。
- 【評】ポストカードを作る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- ・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる

- ・ 音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。

<p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "Why do you like winter?" ・Let's Chant "What do you do on New Year's Day?" </p> <p>★「日本のすてき」を紹介しよう。</p> <p>○ Step 3</p> <p> (1) 発表準備をする。 (2) ペアを組んで、ポストカードを見せながら発表する (3) ペアを変えて同様に行う。 (4) カードをP. 82に貼る。 </p> <p>○ Sounds and Letters Animals Jingle(p, q, r, s) (P. 96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>7 Over the Horizon (1)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "Why do you like winter?" ・Let's Chant "What do you do on New Year's Day?" ・Small Talk "Do you like kabuki?" </p> <p>★世界に広がる日本文化について考えよう。</p> <p>○ Do you know? 世界に広がる日本文化と日本の魅力について考える。</p> <p> (1) 世界に広がる日本文化と日本の魅力について考えたことや意見を発表する。 (2) クイズの答えを予想し、番号に○を付ける。 (3) クイズの答え合わせをする。 </p> <p>○ Challenge 日本文化を紹介する。 "We have kendama in Japan."</p> <p>○ Sounds and Letters Animals Jingle(t, u, v, w) (P. 96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>8 Over the Horizon (2)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Sing "Yokoso!" ・Let's Chant "Why do you like winter?" ・Let's Chant "What do you do on New Year's Day?" </p> <p>★世界に広がる日本語について考えよう。</p> <p>○ ことば探検 英語として使われている日本語を記入し、気付いたことを発表する。</p> <p>○ 日本のすてき インタビューを聞く。</p> <p> (1) Rossさんについての映像や音声を聞き、およその内容を理解する。 (2) 分かったことを記入し発表する。 </p> <p>○ Sounds and Letters Animals Jingle(x, y, z) (P. 96)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 </p> <p>・ P. 71の目標が達成できるように練習させる。</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞きながら教科書にメモを取るよう指示する。 ・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。 </p> <p>【評】「日本のすてき」紹介の発表を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】「日本のすてき」紹介の発表を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <p>・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 </p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 ・PD(P. 28)を参照させ、主な行事を確認してもよい。 </p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・他教科で学んだ知識とも関連付けながら世界に広がる日本文化と日本の魅力について考えさせる。 ・例示されている文化や日本を訪れる目的以外の観点も取り上げて、世界の国々の違いを考えさせる。 </p> <p>【評】日本文化と日本の魅力について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本文化の紹介のモデルを見せることで、世界に広がる日本文化の魅力に気付かせる。 ・モデルに合わせて、ペアで活動できるように指示する。 ・名前読みでなく音読みを意識して発音させる ・音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。 </p> <p>【評】アルファベットを音読みしながら書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 </p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業の雰囲気づくりをする。 ・指導者も児童と一緒に歌う。 ・チャンツを流し一緒に言う。 </p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語として使われている日本語について考え右のメモ欄に記入させる。 ・英語として使われている日本語について気付いたことを発表させる。 </p> <p>【評】英語として使われている日本語について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体を通して聞かせた後、ヒントを与えたり複数回聞かせたりして、徐々に理解できるようにする。 </p> <p>・ 名前読みでなく音読みを意識して発音させる</p> <p> <ul style="list-style-type: none"> ・音読みをしながら4線の上に大文字や小文字を書かせてもよい。 ・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。 </p>
--	--

【 備 考 】

※ 7, 8 時間目の Over the Horizon を 1 時間完了とし、余剰時間を 3, 4 時間目の Enjoy Communication の活

動の充実に当てたり，パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。

※言語材料

- Welcome to Japan.
- We have … in ….
- What do you do on New Year's Day?
- I usually ….
- Oh, really?
- Why do you like winter?